

# やわやわと

「やわやわと」は  
能登の言葉で  
「ゆっくり・急がず」

No.78  
2025年  
12月6日



発行：日本障害フォーラム（JDF） 能登半島地震支援センター  
TEL 070-3288-2303 FAX 050-3457-6915 E-mail jdfnotoshien@gmail.com

## ～冬の寒さに負けずまた逢う日まで～

初めての参加で視察段階では被害の甚大さ、復旧復興の遅れに頭の中が疑問だらけになりました。それでも 支援に入るようになってからは、やなぎだハウスのメンバーや職員の方に大変良くしていただき、手話ができないながらも貴重なふれあいを経験することができました。お別れの際に「また来て」と言ってもらえたので次はもっと手話を勉強して戻ってきたいと思いました。  
(東京都 あけばの福祉会 北条 正志)



夏の暑さは全国一緒になってきましたが、冬の便りは北から順当に聞く中で、能登の冬の厳しさを覚悟してきました。しかしながら気温15度12度が続いたり、輪島では2日間、雷雨があり、地元の職員からは一様に「鮎起こしだ！」との声があがり、鮎が大漁に捕れる言い伝えがあると聞きました。水曜日の帰りには従来の寒さと途中あられが降り出し、明日は雪との予報が出ています。まだ冬の入口にすぎませんが、雪道の運転、寒さ対策には十分に気をつけながら冬を乗り越えていきましょう！冬の能登にはきっと美味しい食べ物が待っていますから～。

(神奈川 夢21福祉会 岩山 みどり)

## ～障害のある人のSOS・相談お待ちしています～

被災した障害のある、みなさんの相談に、対応できるように、がんばります！

- ★食料品・生活用品の相談
- ★病院への移動支援や付き添い
- ★傾聴などの精神的支援
- ★室内の片づけ
- ★家屋修理や生活費の相談
- ★福祉制度に関する相談
- ★避難所などからの引っ越し支援



JDF能登半島地震支援センター  
センター長 田中 弘幸

協力団体との連携により、  
とりくんでいます



# ～冬の寒さに負けずまた逢う日まで～

今回は3回目の被災地支援でお世話になりました。僕自身は最強の雨男で、今回は異例の水曜日からの現地入りでした。その日がなんと寒波のため初雪で夜は雹が降り、次の日はうっすらと雪が積もっていました。

そんな自分でも支援を待っている人がいると  
思って道中の風景を撮影してみました。

(滋賀　きぬがさ福祉会　北畠　正弘)



今回で6回目の支援です。今回のクールは何とかボランティアの人数が5人揃ったと聞いていたのですが、うち2人が水曜日で終了、2人が木曜日からの参加で、実質一日当たりの稼働人数は一日あたり3人という状況でした。こここのところ、ボランティアの人集めに苦慮しているのが実感できた一週間でした。そんな中でも、現地の施設の方やスタッフマネージャーに支えられ、楽しく支援を終えることができました。また来ます！

(長野　アルプス福祉　関 浩一)

昨年7月以来、短期で2回目の能登支援に入らせていただきました。寒いとは思っていましたが、まさかの雪！ 能登の人達からしたら、微々たる雪の量だそうですが、東京の私には一大事でした(笑)。震災、豪雨の被災があり…復興のために進んでいるとはいえ、当時そのままになっているところを見た時には何だか複雑でした。無知でいるのではなく、遠くからでもどんな現状なのか知り 続けたいと思います。(おまけ:今回の支援で知り合った方の事業所にも寄らせていただきました。その時に、利用者さんが描いた絵がデザインされた缶バッヂのガチャガチャが楽しかったです♪)

(東京　東京コロニー　喜多 未来)



## < 支援を支える募金の協力をお願いします >

下記銀行口座または郵便振替口座に払込をお願いします。

○ 銀行振込:ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキュウ)店 当座:0750236  
口座名:日本障害フォーラム災害支援金

○ 郵便振替口座:00120-2-750236  
口座名:日本障害フォーラム災害支援金



ホームページURLとQRコード

[https://blog.canpan.info/jdfshiencenter/category\\_5/1](https://blog.canpan.info/jdfshiencenter/category_5/1)

【JDF能登半島地震支援センター】 〒926-0175 石川県七尾市和倉町力18  
TEL 070-3288-2303 FAX 050-3457-6915 E-mail jdfnotoshien@gmail.com